

はばたきなう。




特定非営利活動法人 みなと障がい者福祉事業団
 就労移行支援事業所「はばたき」
 東京都港区芝1-8-23港区立障害保健福祉センター5階
 TEL: 03-5439-8062
 FAX: 03-5439-2515
 E-mail: mswc@beach.ocn.ne.jp

“就労準備プログラム” 予定表

就労移行支援事業所「はばたき」では、午前中に清掃作業を中心とした就労訓練プログラム、
 午後1時から午後3時まで以下の就労準備プログラムを提供しています

令和2年7月 午後のプログラム

月	火	水	木	金
		1 働くことの意味 経済的な自立、生活の自立とは	2 チームビルディング 協働作業を通して仲間を作る	3 就活の流れ 企業選択から入社までの流れ
6 清掃スキル 職場の床掃除や洗面台清掃など	7 体力づくり 体を動かす機会を持つ	8 働くための生活習慣 1日6時間働き続けるために	9 依頼や希望を伝える お願いごとや自分の希望を正確に伝える	10 得手・不得手を知ろう 自分のできるとやりたいこと
13 パソコンスキル 個々のレベルに合わせて実施	14 防犯 犯罪に巻き込まれないようにする	15 挨拶のしかた 仕事の場にふさわしい挨拶とは	16 SST 社会生活技能訓練 困りごとに気づく	17 就活時の身だしなみ スーツの着方、持ち物の確認
20 作業時間の意識 終わりの時間の意識を持つ	21 心と体の健康 体を動かすことと心の健康のつながり	22 様々な職業を知る 仕事を持つ意味とその大切さ	23 海の日	24 スポーツの日
27 仕事時の態度 仕事時の服装や言葉遣い、態度など	28 服薬管理 薬についての基本的な知識と理解	29 働き続けるために 相談できる場所を知ろう	30 語彙のトレーニング 使える言葉の数を増やそう	31 ラグビー教室 

支援員からメッセージ



若宮支援員より

新型コロナウイルスにより在宅支援が始まり、皆さんが事業団に来られない日々が続きました。まだまだ油断できない状況ではありますが、6月より事業団への通所が再開されました。

皆さんの顔を見て直接話をするができるようになり、とてもうれしく感じています。



「はばたき」への通所が再開されました

はばたきでは、利用者の皆様にとって大事な就労移行訓練期間に、必要な支援を絶やすことなく提供できるよう、港区立障害保健福祉センターでの就労準備プログラムを再開いたしました。再開にあたりましては、以下の通り、新型コロナウイルス感染症予防の管理・指導を引き続き徹底してまいります。

- ・利用者、職員ともに、訓練やプログラムの開始時に体温を確認します。37.5度以上の熱がある場合は受講を控え、利用者のみなさんには自宅での自習・受講を行うよう指導します。また、発熱の症状がある支援員の勤務はさせません。
- ・利用者・職員ともに、マスク着用を徹底します。感染予防の強化のためご協力いただきますようお願いいたします。
- ・利用者・職員ともに、登庁時、退庁時に「アルコール消毒」を徹底します。感染予防に有効な「うがい」「手洗い」をこまめに実施するよう指導を行います。
- ・定時ごとに「換気」を行い、室内の空気を排出し外の空気と入れ替えます。今後気温の上昇とともに、暑さを感じることもあるでしょうがご了承ください。
- ・感染予防のためには「免疫力」を高めることが効果的です。十分な睡眠と休息をとる、バランスの良い食事をとるなどの規則正しい生活を送るよう指導します。



就職活動サポートコースのご案内

「就職活動サポートコース」では一人一人の希望にあわせて就職活動やコミュニケーションスキルアップを中心としたプログラムを行います。いち早く就職を目指したい方や、長時間の活動にまだ自信がついていない方には、ご本人にあったペースで、就職に向けたステップを進めるよう、さまざまなプログラムを行います。今月実施予定のプログラムの一例です。

・7月のプログラムの一例

自己分析と自己理解	ご自身の障害と障害特性についての知識と理解を深めます。また、そのことをどのように採用担当者や応募企業側に伝え理解を求めるかをアドバイスします。
マナーと身だしなみ	社会人としてのマナーやエチケットを再確認します。面接準備ということに加え、就職が決まってからも、より良く働き続けるために必要な、「いまの職場でのマナーとエチケット」をチェックします。
応募書類作成	学歴・職歴を中心に資格・免許、通勤時間などの基本情報を、丁寧に美しくまとめます。志望動機について、希望の職種に沿ったものを、印象良く記載するポイントをアドバイスします。